

Vidyo®を選択すべき6つの理由

1 ソフトウェアベースの経済性

従来のビデオ会議システムは、複数の参加者を同時にサポートするために、専用のハードウェア、専用のチップ、大規模なインフラに縛られ、柔軟性が欠落していました。Vidyoは従来とは異なるソリューションを提案します。Vidyoのアーキテクチャはトランスコーディングのような集中型のデータ処理のボトルネックを回避し、VidyoRouter™などのソフトウェアコンポーネントを一般的なサーバーや仮想プラットフォーム上で実行します。Intel社製CPUを搭載したVidyoRoom™やVidyoPanorama™システムは、どの世代の製品においても優れたパフォーマンスを発揮し、高品質のビデオ会議を実現します。パーソナルビデオ会議のソリューションとして、Vidyoアプリケーションやプラグインをモバイル端末やPC向けに提供します。Vidyoのソリューションはマスマーケット向けプラットフォームを最大限に活用することによりHDビデオ会議を音声会議レベルの価格で提供し、大幅なコスト削減を可能にしています。

2 高品質なコラボレーション

Vidyoは公共回線のインターネット接続でも非常に少ない遅延で、高解像度で高精細なHD多地点ビデオ会議を実現します。ワンクリックで会議に参加できる機能により、ゲスト参加者はすでに持っているモバイル端末やPCを使用して簡単にビデオ会議に参加できます。複数の参加者による共有コンテンツの閲覧機能でビデオコラボレーションはさらに向上します。ひとつのビデオ会議の中で複数の参加者がコンテンツを共有できる点はVidyoならではの優れた特長のひとつです。また、ビデオ会議を複数のVidyoRouterに分散させ、ロスのないカスケード接続を実現することにより、地理的に分散した複数の地点を結ぶ大規模なビデオ会議でも一貫して高品質です。

3 信頼性の高いパフォーマンス

インターネットやワイヤレスではネットワークの種類を問わず、多量のトラフィックによる輻輳（ふくそう）やパケットロスが発生します。このような事象が発生する場合でも、Vidyoのソリューションはエラーをうまくカバーし、状況が回復しだい品質を回復します。これまでのソリューションでは、ビデオの配信速度が著しく低下し、最終的には接続が切れてしまいます。Vidyoは、帯域の変化にダイナミックに適応し、最大20%のパケットロスでもHDビデオ会議を継続することができ、他社の追従を許さない卓越したソリューションを提供します。

4 グローバルなスケーラビリティ

100以上のHDビデオ通信の同時接続を、単一の仮想アプライアンスやラックサーバーで提供可能なのはVidyoだけです。なぜでしょうか？VidyoRouterは、ボトルネックになる集中型の中継とトランスコーディングを行うMCUを不要とし、最適化したビデオストリームを直接各参加者に配信します。Vidyoが特許を持つ効率性の高いアーキテクチャは、帯域幅を節約し、すべての参加者に最適化されたビデオストリーム配信を保証します。さらに拡張する必要性が生じた場合は、ネットワークにアプライアンス型VidyoRouterまたは仮想化対応VidyoRouterを追加するだけで拡張可能です。

5 投資の保護

ハードウェアの総入れ替えによるアップグレードは、もう必要ありません。レガシーシステムでは古くなったスタンダードとハードウェアの管理に縛られていましたが、すべてのVidyoコンポーネントではソフトウェアをアップグレードするだけで新機能の追加やパフォーマンスの向上が可能になります。VidyoWay®相互接続サービスを介してVidyoGateway™が実現するH.323/SIPベースのエンドポイントとのシームレスな相互運用により、レガシーシステムを引き続き運用することができます。

6 シームレスな統合

VidyoWorks™プラットフォームにより、企業や組織、システムインテグレーター、ソフト開発者はVidyoを活用したアプリケーションやワークフローの構築が可能になります。Vidyoのコアテクノロジー、API、SDK、およびVidyoWorksが提供する開発フレームワークは、Philips社のヘルスケアソリューションやGoogle+ Hangoutsをはじめ、広く展開されている既存のアプリケーションに活用されています。



Vidyo
www.vidyo.com

Vidyoのお客様は、優れたコストパフォーマンスで高品質、柔軟性、および信頼性を享受しています。当社の言葉信じるよりも、実際にご自身の目で確かめてください。Vidyo製品を導入されたお客様の成功事例や無償トライアルについては、www.vidyo.comをご覧ください。

2013 Vidyo, Inc. All rights reserved. Vidyoおよび本書に記述されている他の会社名および製品名は、Vidyo, Inc. もしくは各所有者の商標または登録商標です。Vidyoは事前の予告なしにいつでも製品、サービス、およびプログラムの仕様を変更する場合があります。Vidyo製品には米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または申請中・出願中の特許が含まれています。詳細については、www.vidyo.com/patent-noticeをご覧ください。